

市議会だより

 **しぶかわ**

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2017年〈平成29年〉
5月1日第**46**号



平成 29 年

3月渋川市議会定例会

表紙の写真：かに石幼稚園入園式（小野上）

- 市議会の体制が新しくなりました(新議長に須田 勝議員) …………… 2～3ページ
- 本会議のあらまし(新年度予算など43議案を審議) …………… 4ページ
- 常任委員会の審査 …………… 5～7ページ
- 第1回臨時会のあらまし（訴訟上の和解など5議案を審議） …………… 8ページ
- 一般質問（10人の議員が市政を問う） …………… 9～14ページ

広報と一緒にとじて保存しましょう

しくなりました



副議長
安力川 信之



議長
須田 勝

議長就任あいさつ

市議会3月定例会におきまして、議長に就任いたしました須田勝です。

議長の重責を担うことになり、使命の重大さを痛感しているところであります。合併から11年が経過した本市は、厳しい財政状況の中、実施すべき事業が山積しております。

市議会としても市政に対するチェック機能をより一層強化し、市民の皆様の声を最大限、市に届けていきたいと考えています。

また、円滑な議会運営に努め、引き続き、より開かれた議会にしていく決意でございます。

市民の皆様には、今後とも議会活動にご理解と、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、就任のあいさついたします。

議会運営委員会

委員長 石倉 一夫

副委員長 角田 喜和

委員 今成 信司

丸山 正三

中澤 広行

入内島 英明

南雲 鋭一

望月 昭治

所管事項

① 議会の運営に関する事項

② 議会の会議規則、委員会

条例等に関する事項

③ 議長の諮問に関する事項

◆ 渋川地区広域市町村圏 振興整備組合議会議員

篠田 徳壽

平方 嗣世

中澤 広行

山崎 雄平

入内島 英明

茂木 弘伸

南雲 鋭一

望月 昭治

角田 喜和

石倉 一夫

須田 勝

特別委員会

◆ 環境問題特別委員会

委員長 安力川 信之

副委員長 角田 喜和

委員 正副委員長・議長を除く議員19人

人

議会選出の主な役職

◆ 監査委員

望月 昭治

◆ 群馬県後期高齢者医療 広域連合議会議員

須田 勝

所管事項

① 渋川市内におけるスラッグ
使用実態に関する事項

② 北橋運動場に関する事項

議会の構成が新



委員長
茂木 弘伸

経済建設 常任委員会



山崎 正男



池田 祐輔



副委員長
田邊 寛治



望月 昭治



篠田 徳壽



今成 信司



委員長
南雲 鋭一

総務市民 常任委員会



安力川 信之



山内 崇仁



副委員長
入内島 英明



石倉 一夫



角田 喜和



山崎 雄平

予算 常任委員会



副委員長
田邊 寛治



委員長
今井 五郎

ほか議長を除く19人



委員長
平方 嗣世

教育福祉 常任委員会



星野 安久



細谷 浩



副委員長
加藤 幸子



中澤 広行



丸山 正三



今井 五郎

平成29年 3月定例会

学校給食費完全無料化を含む新年度予算が成立

あらまし

平成29年3月定例会は、2月28日から3月24日までの25日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告が7件、市長から提出された議案が41件、議員提出議案が2件、請願が1件ありました。報告と人事案件を除く一般議案と請願は所管の常任委員会へ、平成28年度補正予算及び平成29年度予算は、予算常任委員会へそれぞれ付託され審査を行い、いずれも原案のとおり可決されました。

市長専決処分の報告

自家用車が市道の陥没部を通過したことによりパンクした事案2件、総合スポーツセンター伊香保リンクにて整氷車でアイスホッケー競技用スケート靴及び防具等を破損させた事案5件について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

教育委員会委員の任命の同意

高橋秀樹氏の任命が同意されました。

公平委員会委員の選任の同意

松岡久枝氏の再任が同意されました。

渋川市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例

歯科口腔保健の推進に関

する法律及び群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例に基づき、歯と口腔の健康づくりに関して、基本理念及び施策の基本的な事項等を定め、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に資するための条例です。

渋川市鳥獣被害対策実施隊設置条例

渋川市の区域内における農林水産業等に係る被害の原因となつている鳥獣の捕獲等その他の被害防止施策に従事する鳥獣被害対策実施隊を設置するための条例です。



設置された有害鳥獣の檻

平成28年度補正予算

平成28年度一般会計補正予算は、10億8552万円を追加し、総額347億9347万1000円とするものです。特別会計補正予算7議案を含め、すべて全員一致で可決されました。

平成29年度予算

平成29年度一般会計は、333億1200万円で、

前年度比1・9%の増加、各特別会計、水道事業会計を合わせた総額では616億9198万円で、前年度比0・7%の増加とするもので、議案すべて可決されました。

主な事業は、学校給食費の完全無料化、渋川すこやかプラザ管理事業、学校給食調理場再編整備事業等、子育て世帯が安全で安心して暮らせる「子育てするなから渋川市」を目指した予算編成となっています。

請願・陳情

「若者も高齢者も安心して暮らせる年金制度の実現を求める請願」について、願意妥当と認め、採択し、意見書の送付を決定しました。



学校給食の風景

渋川総合病院跡地利用問題特別委員会

平成27年3月27日に設置された本委員会は、9回にわたり審査、協議等を重ねてきました。3月定例会期中に開催された委員会において、付託事件がすべて議了したことを確認し、平成29年3月24日をもって特別委員会は消滅しました。

平成29年度 各会計予算

項目		予算額	増減 (対前年比)	
一般会計		333億1,200万円	6億3,200万円	
特別会計	国民健康保険	(事業勘定)	112億6,964万円	△2億138万円
		(診療施設勘定)	1億3,748万円	△252万円
	後期高齢者医療	9億8,985万円	3,059万円	
	介護保険	85億6,078万円	2億2,214万円	
	農産物直売事業	322万円	△109万円	
	伊香保温泉観光施設事業	1億1,097万円	△219万円	
	小野上温泉事業	3,901万円	389万円	
	交流促進センター事業	2,571万円	1,855万円	
	下水道事業	25億3,213万円	9,761万円	
	農業集落排水事業	14億8,179万円	△3億8,723万円	
	個別排水処理事業	3,854万円	90万円	
	水道	収益的支出	18億1,977万円	1億9,292万円
		資本的支出	13億7,103万円	1億8,867万円

予算常任委員会

平成29年度当初予算案及び平成28年度補正予算の審査

平成29年度渋川市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、介護保険特別会計予算は多数決で原案のとおり可決されました。
ほか17議案については全会一致で原案のとおり可決されました。

平成29年度 当初予算関係

平成29年度一般会計予算

税収等の見込み

質疑 個人市民税、法人市民税増収の根拠は。

答弁 両税とも平成28年度の税収見込が伸びていることと、最近の税収の推移や賃金統計調査の推移及び会社情報誌での業績を参考に増収を見込みました。

質疑 ふるさと応援寄付金の納税推移は。

答弁 平成25年度は110万3000円、26年度は945万9000円、27年度は1237万7000円、28年度は29年1月末現在で1億7428万1000円です。

渋川市のPR

質疑 渋川市PR動画情報発信事業の内容は。

答弁 市のホームページとは別に動画専用ページを設け、観光や地域情報などを動画で内外に発信します。市民からの動画情報も活用していきます。

子育て支援

質疑 子どもの学習支援事業の内容は。

答弁 経済的に厳しい世帯の中学生（希望者）に対し、学習の習慣化及び定着化を図るため学習支援員による個別の学習支援及び保護者の相談に対応する事業です。
質疑 渋川すこやかプラザの内容は。

答弁 親子で楽しめる子育て支援拠点施設、介護予防や健康づくりを通じた交流の場、若者が集う福祉専門学校など、多世代が利用できる複合施設です。

観光・商工振興

質疑 観光PR推進事業の内訳は。

答弁 本事業の内容は、テレビや広告媒体による情報発信、都内イベントへの出展、観光キャンペーンの実施等で、市全域の知名度向上と誘客の促進を図ります。
質疑 地域資源を活用する観光周遊ルート創出推進事業の今後は。

答弁 本市を訪れる観光客に、さらに余暇を満喫して

もらえるよう、市内周遊ルートを構築するもので、交通事業者等や観光客からのニーズを生かし、魅力あるコースづくりに努めます。
質疑 空き店舗を活用したすたていばんく、しぶさんの利用実績は。

答弁 すたていばんく利用者は開所から1万2011人、1日平均44.49人です。しぶさんは、開店から9773人が来店し、売上は1533万5115円です。



すたていばんくで勉強中の高校生

スポーツ振興

質疑 渋川伊香保温泉トレイルラン大会の内容は。

答弁 実行委員会を設置し、ロング、ミドル、クロスカントリーのコースごとに年齢階層、性別等の種目に分

け、合計1000人の参加者を見込んでいます。

教育

質疑 学校給食費の完全無料化を実現できた理由は。

答弁 合併後11年経ち、執行残を減債基金に積める安定した財政運営ができている中、人口減少対策の政策として実施するものです。

質疑 給食調理場について、将来的には既存施設で必要な食数をまかなえる。今回新たに建設する必要性は。

答弁 調理後なるべく早く学校に届けることや、地場産野菜の利用拡大を図るため、3カ所目を建設します。

質疑 中学生海外派遣事業の派遣基準等の内容は。

答弁 派遣体験を通じて帰国後、市の各種事業等に積極的に参加し、協力でき、学校においても体験を生かした活動ができる者等の基準を設けています。

平成29年度特別会計予算

国民健康保険

質疑 国保制度改正関係業務準備事業の内容は。

答弁 現在、本市で使用している賦課や保険給付等のシステム改修を行うもので、平成30年度の国保制度改正

に対応し、県や国保連合会のシステムとも連携を図れるようにするものです。

介護保険

質疑 基準緩和型介護予防サービス事業の内容は。

答弁 入浴や排泄、食事などの介助を行わない短時間のデイサービスで、レクや体操、各種行事を通じて介護予防を専門に行うもので、送迎付きのサロンのような場を想定しています。

質疑 介護予防サービス事業の内容と減額理由は。

答弁 主に要支援認定者が利用するデイサービスなどを給付費から総合事業に移行したもので、平成28年度予算の減額は多くの利用者が年度後半に移行したため減少したものです。

水道事業

質疑 水道事業の現状と今後は。

答弁 給水人口の減少で給水量が減少傾向ですが、小規模な水道施設の統廃合や経費の節減により経営の効率化を図り、安定した水道事業の運営を推進します。

平成28年度 補正予算関係

繰越明許費

質疑 古巻中学校武道場整備事業の繰越理由は。

答弁 建屋工事にもなう電線等の移設工事に不測の日数を要したため、年度内に完成できなくなったことから繰り越すものです。



新設された古巻中学校武道場

総務費

質疑 市民会館管理事業の工事請負内容は。

答弁 空調設備の熱交換器の配管が故障したため、修繕するものです。新しい熱交換器の部品を製造し、入れ替えます。工事は開館し

たまま、冷暖房を使用しない時期を行う予定です。

質疑 庁舎管理事業の工事請負内容は。

答弁 本庁舎北側の3階バルコニー部分に外壁タイルの剥落がみられたため、安全対策として外壁材剥落防止ネットを早急に設置するものです。

農林水産業費

質疑 畜産競争力強化対策整備事業の導入理由及び補助金について。

答弁 農場の集約等により、作業効率の向上や規模拡大を図る畜産業者に対し、施設整備を支援するもので、国からの補助金6億4925万円を見込むものです。

教育費

質疑 きめ細かな指導充実事業費の予算が使い切れなかった理由は。

答弁 8学級の中学校に対し、技能教科を指導する非常勤講師を配置予定でしたが、対象となる中学校が7学級となり、県費非常勤講師が配置され、きめ細かな指導が行えたためです。

【新たな取り組みまたは拡充した主な事業】

- (1) 学校給食費の完全無料化〈拡充〉
- (2) 渋川すこやかプラザ管理事業〈新規〉
- (3) 子ども子育て推進事業〈拡充〉
- (4) すこやか子育て発達支援事業〈拡充〉
- (5) 妊産婦・乳幼児指導事業〈拡充〉
- (6) 子育て親子応援事業〈拡充〉
- (7) 病児保育事業〈拡充〉
- (8) 学校給食調理場再編整備事業〈新規〉
- (9) 子どもの学習支援事業〈新規〉
- (10) 渋川駅東側広場整備事業〈新規〉
- (11) 空家等対策推進事業〈拡充〉
- (12) 総合型スポーツクラブ支援事業〈新規〉
- (13) 渋川市PR動画情報発信事業〈新規〉
- (14) (仮称)渋川伊香保温泉トレイルラン大会実施事業〈新規〉
- (15) 中村緑地公園整備事業〈新規〉
- (16) 金井東裏遺跡ジオラマ政策事業〈新規〉
- (17) 県総合防災訓練事業〈新規〉
- (18) 手話普及推進事業〈新規〉

論

討

3月定例会では議案4件について、討論が行われました。主な討論の概要を報告します。

※討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

○**渋川市個人情報保護条例の一部を改正する条例**

賛成

十分なセキュリティ対策が講じられているシステムを使用した情報連携により、行政事務の効率化が図られ、また市民の利便性の向上が見込まれることから、番号法の改正に伴い所要の改正を行うおうとする本条例へは賛成。

反対

国、県、他市町村等からの個人情報提供に誤りがあった場合は、関係機関との間で訂正できるが、自分の情報の訂正は、本人が内容を確認して申請しなければ訂正できない。憲法の人権保障にかかわる個人情報の漏えいやプライバシー権を侵害する。

○**平成29年度一般会計予算**

賛成

昨年度を上回る規模の新年度予算。歳入面に財源確保の努力がうかがえる。歳出面では、県下に先がけ学校給食費の完全無料化が盛り込まれた積極的な予算である。このほか市民要望に応えた、きめ細かな取り組みがみられることから賛成。

反対

学校給食費の完全無料化は評価できるが、就学援助制度による入学準備金の入学前の前倒し支給を求める。自治会等からの要望は予算がないと一部を先送りした。鉄鋼スラグは市民の安心安全のため、早急にすべて撤去すべきである。

1回臨時会のあらまし (1月16日開催)

次の5議案について、すべて原案のとおり全員一致で可決されました。

訴訟上の和解について

滞納市税徴収に係る差押債権取立請求事件について和解するものです。

反訴の提起について

北橋運動場整備工事に係る擁壁等の修補費用を施行業者に請求するものです。

財産の取得について

渋川市民ゴルフ場が解散時に所有していた財産を取得するものです。

渋川市公園条例の一部を改正する条例

渋川市民ゴルフ場跡地を中村緑地公園とするものです。

一般会計補正予算

渋川市民ゴルフ場跡地の暫定利用のための整備と、集中豪雨により被害を受けた道路及び河川の復旧に係る予算で、1338万6000円を追加するものです。

請願・陳情 【採択】 ○若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を 求める請願

(要旨) 国は関係法令の改定等により際限のない年金削減をしようとしている。年金の実質的な低下は生存権を脅かし、また「将来の年金生活者」である若者にも深刻な問題となる。年金がふえれば消費もふえ、税収が増加し、医療や介護の負担も軽減でき、好循環になる。次の事項について意見書を採択し国へ送付されるよう請願する。

- ① 年金の隔月支給を毎月支給に改めること。
- ② 際限のない年金引き下げを行わないこと。
- ③ 支給開始年齢をこれ以上引き下げないこと。
- ④ 「マクロ経済スライド」及び未調整分のキャリアオーバーは廃止すること。
- ⑤ 全額国庫負担の「最低保障年金制度」を実現すること。

(請願者 全日本年金者組合群馬県本部委員長 田村照代
渋川支部支部長 町田孝比古)

賛成討論

年金をマクロ経済スライドによって今後30年間も下げ続けるなど許せません。これでは、老後の暮らしは成り立たず、若者の年金離れや未納の拡大も懸念されます。いま必要なことは安定した雇用を保障し、社会保障を充実させることです。

反対討論

全額国庫負担の最低保障年金制度になれば、年金を受けながらその財源を負担することになる。現役世代の負担を大きくすることなく、受け取る側が少なくならないためには、景気を良くすることです。年金積立金も着実に収益を上げている。

一般質問

～10人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 10 平方 嗣世 議員

- 渋川市の未来像とは
 - 1 子育て支援
 - 2 定住対策
 - 3 平時における危機管理
- 新市建設計画と総合計画について
 - 1 吾妻川橋りょう2と北部地域振興計画
 - 2 過疎化対策

P 10 安力川 信之 議員

- 命を守るための行政の果たす役割
 - 1 感染症対策
 - 2 救命率向上の取り組み
 - 3 発達障がい児・者の支援

P 11 星野 安久 議員

- 新庁舎建設計画の見通し
- スクールゾーン内規制の効果と推進

P 11 細谷 浩 議員

- これからの渋川市について
 - 1 教育環境の充実

P 12 今井 五郎 議員

- 渋川市民ゴルフ場跡地の利活用について

P 12 山内 崇仁 議員

- 渋川市公共施設の管理状況について
- 渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進について

P 13 加藤 幸子 議員

- 子育て支援について
 - 1 保育料・学童保育料の無料化について
 - 2 発達障害児の支援について
 - 3 L G B Tの対応指針について
- 生活再建支援について
 - 1 税金納税相談について
 - 2 生活保護相談について

P 13 角田 喜和 議員

- 子育て支援策について
 - 1 学校給食費の完全無料化を
 - 2 就学援助の改善について
- 環境問題について
 - 1 北橋運動場建設工事に係る諸問題について
 - 2 鉄鋼スラグの処理について

P 14 池田 祐輔 議員

- 市民の安心と利便性向上への施策

P 14 今成 信司 議員

- 保険内容について
 - 1 市所有車両の保険内容について
 - 2 事故等処理方法について
 - 3 危機管理について

一般質問の詳しい内容は会議録をご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

渋川市議会ホームページ



会議録検索システム

一般質問



渋川市の未来は

平方 嗣世 議員

子育て支援

質問 平成25年6月に一般質問した学校給食費完全無料化が実現。次は若い親にとつて大きな負担である保育料を軽減すべき。考えは。

保健福祉部長 本市では、保育料

の算定において、所得に応じた区分を国基準より、さらに細分化し、若い子育て世帯の負担軽減に努めています。

質問 結婚、妊娠、出産、教育全般、不妊、不育症、小児医療と幅広い子育て支援の中で、重点施策、優先順位を設定する考えは。

副市長 人口減少対策としての子育て支援は、各施策を相互に連携させることで、事業効果の発揮を図りたい。新年度は、学校給食費の完全無料化による子育て世帯の財政負担軽減策を講じます。

市民を大切にする市政

質問 今年から行政センターで事業申告ができない。市民には住宅助成もない。住宅支援事業は市内在住者にも適用し市民を大切にすべきである。市長の政治的判断は。

市長 住宅補助制度創設の際、まずは転入者を優先しました。在住者には、子育てや教育への取り組みを手厚くし、住んでよかったと言われるまちづくりを推進します。

祖母島く小野子間橋りよう

質問 平成22年度予備設計以来、何ら進んでいない。災害時評価1位、市主体事業2位の橋、本当に建設する気があるのか。

副市長 吾妻橋りよう2の整備については、上信自動車道の整備の進捗及び社会動向を考慮しながら、引き続き検討していきたい。



車両が通行できない一級市道



命を守るための行政の果たす役割

安力川 信之 議員

感染症対策を急げ

質問 本市のインフルエンザ等対策行動計画では業務継続計画に基づくとあるが策定されていない。早急に策定すべき。

保健福祉部長 計画の策定については、策定委員会等を開催し検討します。平成30年度には完成するように進めていきたい。救命率向上を

質問 AEDの24時間対応のためコンビニに設置を。また渋川医療センターにドクターカー配備のための財政支援を。

保健福祉部長 AEDの設置については、平成29年度に市内のコンビニ、ガソリンスタンド等の調査を行い、可能施設等には早急に設置していきたい。

ドクターカーについては、二次救急の充実を図りながら、医師の確保を進め、導入の方向性が定まれば、財政的支援等を検討したい。
質問 すこやかプラザ3階に、子どもから成人までの育児、教育、



3階の活用が望まれるすこやかプラザ

一般質問



渋川市民ゴルフ場跡地の利活用

今井 五郎 議員

質問 公園事業化の起案理由は。

総務部長 これまで整備した資産の有効活用を進め、多くの市民が交流し、健康づくりやスポーツに親しむ公園とし、河川敷内の公園と一体的な利用を図るものです。

質問 公園事業化案は、若者へマインナス財産をひとつ残すことにならないか。

総務部長 子どもから高齢者までのあらゆる世代が利用できる施設として整備し、将来に向けて多面的な利活用が図れるものと考えます。

質問 今後の計画は市民の意見を聞きながら検討委員会で協議すると説明しているが、検討委員会の委員数、選出方法、今後の進め方は。

建設部長 関係職員による庁内検討委員会を組織し、また、市民有識者で構成する計画策定委員会を組織し検討します。委員数は両委員会とも10人程度を予定します。
質問 この公園の利用率を高めるためには、利用者が国道17号から



渋川市民ゴルフ場跡地

乗り入れる車の駐車場及び既設の大崎緑地公園までの車の移動用道路の整備が不可欠である。整備計画の有無は。

建設部長 暫定的利活用であるため、直ちに駐車場、道路整備は予定していませんが、本格的利活用に向けて検討したいと考えます。

質問 既存のクラブハウス棟・駐車場の利活用案は。

建設部長 インフォメーションを兼ねた管理棟として活用します。駐車場も利用者のために開放します。



まち・ひと・しごと創生総合戦略

山内 崇仁 議員

質問 上武大学との連携協定を結んだので、留学生に渋川市の魅力を海外に発信してもらい、観光PRにつながるできないか。

商工観光部長 留学生との交流は、留学生のネットワークを通じて、本市の情報周知に大変効果的と考えます。観光関連団体等と研究を進め、海外からの誘客に努めます。

質問 交流人口の拡大を図るため、日本全国で人気の高い、ヒルクライムを渋川市で開催することは考えないか。

企画部長 新たにトレイルラン大会に取り組みます。自転車競技等も含め、さまざまな可能性について検討する必要があると考えます。

質問 企業誘致候補地を平成31年度目標、累計10区画としているが、進捗状況は。

商工観光部長 県新産業団地造成候補地に2カ所報告を行い、県で選考を進めています。また、その他の土地についても県に誘致適地として情報提供を行っています。
公共施設の管理状況



有馬工業団地

質問 公共施設に係るランニングコスト削減に向けた対策の状況は。

総務部長 蛍光灯の間引きや電気事業者の見直し等、電気料の削減に取り組んでいます。また、施設修繕を必要最小限に留めています。
質問 新庁舎建設時に、託児所を併設し、子育て世代の利便性を向上させる考えはないか。

総務部長 新庁舎整備は、「市民目線に立った、安全・安心・便利、ひとに自然に優しい百年庁舎」の目標に沿い、提案を含め検討を進めたいと考えます。

一般質問

質問 国保税や市民税などを払えなくなった人に対する、年金や給与などの差し押さえ件数が5年間

保健福祉部長 現在、健康管理課とこども課が協力し、実施していただきます。今後事業の推進を図りながら検討を進めて行きます。5歳児健診については、平成30年度からの実施に向けて準備します。

※LGBT
L=レズビアン、G=ゲイ、B=バイセクシャル、T=トランスジェンダーの頭文字をとった性的少数者の総称。生まれたときに法律的/社会的に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人。

質問 選挙投票所での性別確認の廃止をすべきと思うが考えは。
総務部長 投票所入場券の性別表記は、投票率の統計や投票誤り防止のためですが、LGBTに配慮し、次回の選挙から廃止します。
質問 発達障がい児の支援策の推進と渋川市に専門機関の設置を。
5歳児健診の実施時期は。



市民に寄り添った施策の実施を

加藤 幸子 議員

質問 学童保育所支援員の処遇改善と学童保育料の引き下げは喫緊の課題と考えるが今後の方針は。
保健福祉部長 支援員の処遇改善は市単独でも行っているが今後拡充も検討したい。学童保育料は各クラブと話し合い、できるだけ一律料金になるよう努めたい。

質問 滞納整理においては、滞納内納付者と不公平を生じないように、法令に基づき厳正に対処しています。滞納者には納税相談により現状把握に努め、その中で本人から生活支援の申し出があれば関係課へ案内をしております。今後関係部署と連携した、きめ細かい対応の推進を考えています。



保育料の値下げが待たれる学童保育所



就学援助の改善について

角田 喜和 議員

質問 要保護世帯に対する就学援助のうち、新年度から国の新入学児童・生徒に対する入学準備費用の補助単価が引き上げになる。該当者世帯に対し、入学準備に使えるよう、3月中に支給を早められないか。
教育部長 3月中の支給については、文部科学省の動向や先行実施している市町村の状況を見ながら、研究を進めていきます。

質問 鉄鋼スラグは、廃棄物処理法の中で「鉱さい」という部類に分類される廃棄物です。処理先として安定型、管理型、遮断型があるがどこに処分すべきものか。
建設部長 市は鉄鋼スラグ碎石を再生資源として使用したものであり、産業廃棄物には該当しませんが、鉄鋼スラグ碎石の一部に環境基準値を超えるものが存在するため、管理型処分場で処分をします。

質問 太田市では、就学援助基準を引き上げるとの報道がある。市は基準の引き上げを行う考えは。
教育部長 準要保護の認定基準については、平成26年度以降、見直しをしています。今後、貧困の状況や他市の状況を見ながら、研究を続けたいと思います。
質問 北橋運動場の擁壁が崩れたのは、擁壁が基礎部分まで露出していたからではないのか。工事の指示は誰がしたのか。
建設部長 北橋運動場のブロック積擁壁の倒壊原因は、損害賠償請求事件において係争中であります



基礎が露出している北橋運動場の擁壁

一般質問



市民の安心と利便性向上へ

池田 祐輔 議員

質問 住民票など各種証明書の発行を他市で導入の進むコンビニでの交付や公民館など身近な場所での発行をすることはできないか。

市民部長 交付には個人番号カードが必要なため、まずカードの普及に努めます。公民館へのマルチコピー機の設置はコンビニ交付が前提であるため、コンビニ交付を実施した場合改めて検討します。

質問 免許証自主返納が進む中、返納した高齢者の交通手段確保が喫緊の課題と認識している。今後どのような施策を展開すべきか。

市民部長 高齢者の足の確保については、いくつかの施策が考えられます。本市の地域性や経費などを考慮し、どのような施策が本市に合っているか、関係部署と連携し引き続き検討していきます。

質問 夜間、特に住宅地などでは暗さを感じる。防犯灯の設置基準を見直し、増設または照度の高いLED灯への変更を図る考えは。

総務部長 当面は現状の設置基準に基づき設置継続を考えています。



身近な消防水利ご存知ですか？

なお、自治会の意見を聞き柔軟に対応します。また、LED防犯灯は従来の蛍光灯と同等性能品を導入することとしています。

質問 無標識消防水利が多く、ペンキ以外の識別は必要。火災時のためにも標識設置の考えは。また水利の不足と老朽化への対処は。

総務部長 標識設置場所の用地等に問題がなく、設置可能な場合は設置を検討します。消防水利不足等、課題のある地域を優先した防火水槽等の設置と老朽化施設の点検、修繕を行っています。



保険内容について

今成 信司 議員

市所有車両の保険内容

質問 対物1000万円で不安はないか。

総務部長 軽車両の対物損害賠償担保契約の共済責任額は1000万円ですが、支障はないと考えます。

質問 保険の担保内容は妥当か。

総務部長 現在のところ、事故に際して支障は出ていないことから、担保内容は妥当であると考えます。

事故等の処理方法

質問 事故等の経過書類・庁内記録はどう処理しているか。

総務部長 事故における関係書類は、事故当事者の所属部署で作成し、市長決裁後は事故ごとに整理し保管しています。

質問 報告にあたっての基本的なルールは。

総務部長 市の損害賠償が発生した場合には、所属長から市長に事故速報がされ、示談後に専決処分し、議会に報告します。

危機管理について

質問 整備管理者代務者はいるか。



適切な公用車の管理を

総務部長 渋川市庁用自動車管理規則の規定により、各所属長が所管する公用車の管理者として維持管理を行っています。

質問 車検や自賠責保険の管理は。

総務部長 各所属長が管理し、管財課で公用車管理台帳を整備しています。

質問 市のリスクマネジメントは。

総務部長 公用車の交通事故に際し、適切な処理を行うとともに、相手方への損害賠償に対応できるように保険加入を継続します。

行政視察報告

◆学校の統廃合について ◆教育福祉常任委員会

日時 1月24日～25日

場所 兵庫県淡路市

教育福祉常任委員会は、学校の統廃合について、淡路市を視察しました。

淡路市は、平成17年4月1日に津南郡5町が合併し淡路市となり、面積は淡路島の約3割を占め、市の中央部を南北に妙見山が貫いています。

地形の関係からか、人口4万5000人に小学校24校、中学校5校で、人口に対して学校数が多く、また、児童数も合併時2577人だったのが平成34年度には1869人に減少見込みであることから学校再編を計画しました。

計画は、まず小学校を6校まで統合し、中学校については小学校の配置が完了後に行う方針です。再編に当たっては、①学



教育福祉常任委員会行政視察(淡路市)

校の適正規模を確保すること、②小学校はクラス替えが可能な学級数を有すること、③中学校は各学年3学級を有することを基本とし、また、地域や保護者の安心への配慮に留意するため、地元説明会をできる限り時間をかけて丁寧に行っていました。統合後は原則として新校名にしています。

これまで施設整備費として約27億円、スクールバス運行(11便)で毎年1億3000万円をかけています。閉校後の校舎の活用はプロポーザル方式で利用者を募集し、工場や芸術活動拠点、レストランなどに活用されていました。

◆議会の災害対応について ◆議員研修

日時 2月2日

場所 東京都三鷹市

三鷹市議会の災害対応の基本的な考え方は、市議会災害対策支援本部を設置し、市災害対策本部と連携することで災害対策活動を支援し、議員の迅速かつ適切な対応を図るといふものです。議員の行動マニュアルも作成されており、地域での救済活動や情報収集・情報提供のほか、震度5以上の

大規模災害時における安否報告、正副議長・会派幹事長の議場棟への参集、情報交換、災害対応などについて定められていました。

また、三鷹市では市役所東側の約2haの青果市場跡地に防災公園と防災センター機能を持つ元気創造プラザをつくり、公共施設を集約していました。外国人に向けては、災害時外国人支援センターを設置し、生活相談、通訳ボランティアの確保及びツイッターをする体制も整えていました。

平成29年6月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/ 1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
				本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	
11	12	13	14	15	16	17
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民 (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
18	19	20	21	22	23	24
	常任委員会 (予算)		本会議 (表決・閉会)			
25	26	27	28	29	30	7/ 1

○本会議は午前10時から開会します。
○日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

渋川市議会はインターネット中継しています。渋川市ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/>

渋川市議会 検索

渋川市公式ホームページ → 渋川市議会 → 議会放映システム → 中継を見る (ライブ・録画)

平成29年3月定例会の審議結果

条例の制定.....原案可決

- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例
- 渋川市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例
- 渋川市鳥獣被害対策実施隊設置条例

条例の改正.....原案可決

- 渋川市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市税条例等の一部を改正する条例
- 渋川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例
- 渋川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市営駐車場条例の一部を改正する条例
- 渋川市渋川スカイランドパーク遊園地条例の一部を改正する条例
- 渋川市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例
- 渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例

人 事.....同 意

- 渋川市教育委員会委員の任命の同意について
- 渋川市等公平委員会委員の選任と同意について
- 渋川市監査委員の選任の同意について

人 事.....選 挙

- 議長の選挙
- 副議長の選挙
- 渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
- 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて(7件)

市長専決処分の報告と承認.....承認

- 渋川市一般会計補正予算(第6号)

平成28年度補正予算.....原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第7号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- 渋川市個別排水処理事業特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

平成29年度予算.....原案可決

- 渋川市一般会計予算
- 渋川市国民健康保険特別会計予算
- 渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- 渋川市介護保険特別会計予算
- 渋川市農産物直売事業特別会計予算
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- 渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- 渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- 渋川市下水道事業特別会計予算
- 渋川市農業集落排水事業特別会計予算
- 渋川市個別排水処理事業特別会計予算
- 渋川市水道事業会計予算

請願・陳情.....採 択

- 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願

意見書.....原案可決

- 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書

第1回臨時会の審議結果 (1月16日開催)

- その他.....原案可決
 - 財産の取得について
 - 訴訟上の和解について
 - 反訴の提起について
- 条例の改正.....原案可決
 - 渋川市公園条例の一部を改正する条例
- 平成28年度補正予算.....原案可決
 - 渋川市一般会計補正予算(第5号)

編集後記

桜の花も葉桜に変わるこの季節、いろいろなものが切り替わる新鮮な季節です。

渋川市では、6000人の大切な子どもたちの食育を考え、県下に先駆け、給食費の完全無料化に踏み切りました。この決断は、渋川市を大きく変えるひとつの要因です。議会では、この市に暮らす皆さんが、幸せとあたたかさを感じられる、魅力ある住み続けたいまちづくりを目指し、これからも全力で取り組んでまいります。
(編集委員 星野 安久)

議会報編集委員会

委員長 篠田 徳壽
副委員長 今成 信司
委員 山内 崇仁
星野 安久
田邊 寛治
山崎 雄平
加藤 幸子
安力川 信之